

鼠径部リンパ漏の治療方法の検討に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2024年7月8日～2026年12月31日

〔研究課題〕

リンパ管造影による、鼠径部リンパ漏出損傷の形態と治療に関する研究

〔研究目的〕

治療抵抗性の鼠径部リンパ漏患者様を対象とした、漏出原因の画像評価と治療方法に関する研究です。

〔研究意義〕

リンパ漏の原因は多岐にわたっており、原因を究明することで、より低侵襲で適切な治療を提供することが可能になります。

〔対象・研究方法〕

2018年1月～2024年6月に帝京大学医学部附属病院で難治性鼠径部リンパ漏に対しリンパ管造影を施行した症例を対象としています。治療で撮影したリンパ管造影画像を見直すことで、漏出原因を明らかにします。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部放射線科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

研究に利用する情報は、患者様のお名前や住所など、個人を特定できる個人情報を削除して管理します。今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

研究終了後、当該情報は倫理委員会事務局に提出し帝京大学臨床研究センターにて10年保管した後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名 山本真由 職名 講師

研究分担者: 氏名 和田 武 職名 助教

所属: 帝京大学 医学部 放射線科学講座

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 49321]